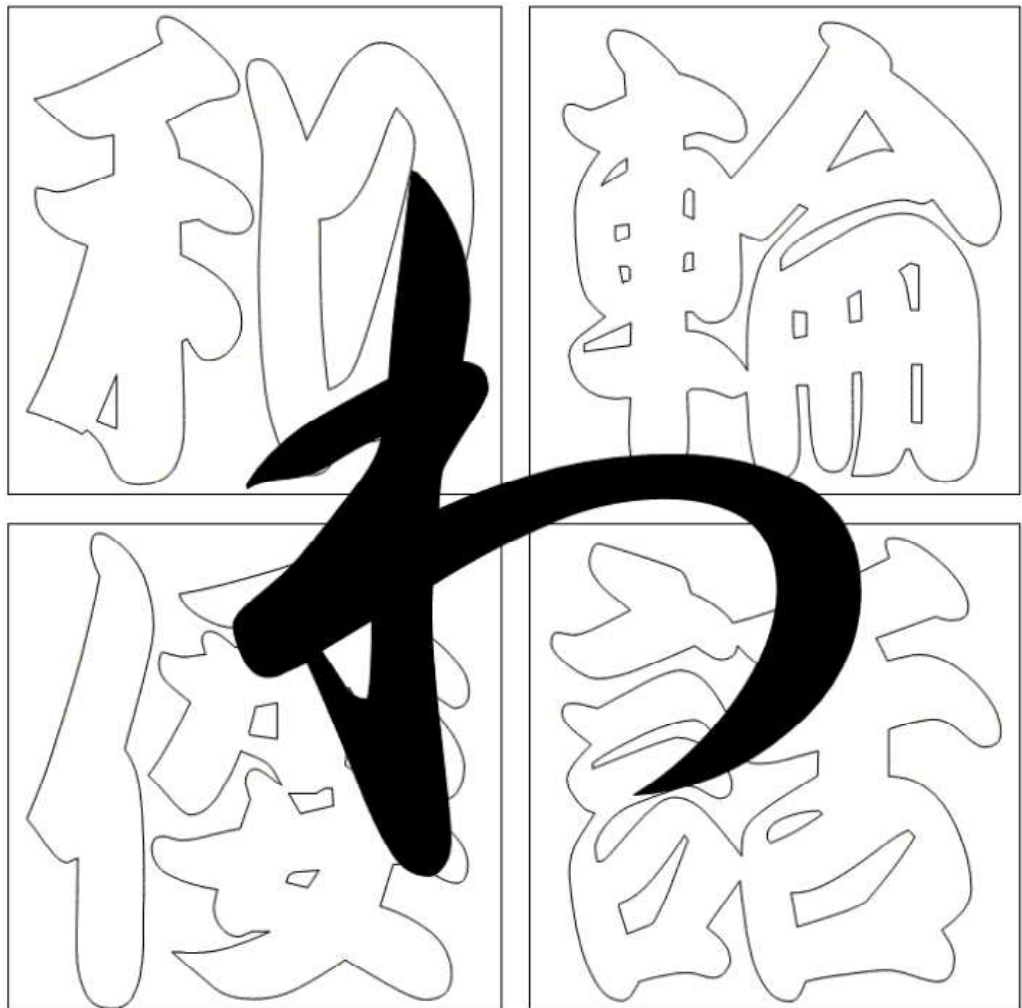


金沢区生涯学習“わ”の会

会 報 第 1 号

(2002年5月)



# “わ”の会、自立の時を迎えて

金沢区生涯学習“わ”の会 代表 高橋好一

緑したたる季節が今年も訪れました。“わ”の会会員の皆様にはお元気で今年度第1回の学習会へご参加戴いたこととお慶び申し上げます。

平成10年秋、金沢区役所地域振興課生涯学習支援係から「広報かなざわ」を通じ生涯学習企画への参加を呼びかけられ、それに応募した10数名で、私達が住むこの金沢の歴史を学習するグループが形成されました。**“わ”の会**の誕生です。以来3年間に講演と探訪から成る学習会を21回にわたり開催し、延べ220名を越える区民・市民の方々が、“わ”の会で金沢の歴史を学んで参りました。この間生涯学習支援係を中心に行政のご指導を戴き「自立」への準備を進めて参りましたが、今年平成14年からは学習事業委託は終了し、文字通り「自立の道」を歩むことになりました。生涯学習のチャンスを与えて戴きご指導ご支援戴いた行政には心から感謝申し上げ、今後ともご指導ご配慮をお願い申し上げます次第です。

**“わ”の会は、金沢の歴史を学ぶことを軸として、豊かな生きがい作りを推進することを目的**にしています。「海と緑の奏でるハーモニー・タウン」わがまち金沢は歴史の宝庫でもあります。

“わ”の会は、古代から現代に至るあらゆる時代にわたり、政治・経済・文化・生活・芸術・宗教など多様な視点からテーマを選び、優れた講師をお招きし講演を拝聴し、また自らの足で探訪し確認することを今後とも進めてゆきたいと考えています。

「自立」、即ち新生“わ”の会発足に当り、**3つの新しい制度・仕組み**を採用することに致しました。1つは**会員制度**です。今迄は行政からの委託であり、学習機会の均等化を図る上から毎年参加者を公募し抽選で選ばせて戴きました。その為翌年もこの会で学びたいと希望なさっても、毎年ほぼ定員の約2倍の応募を戴いたこともあり必ずしもご期待に沿えないことが多々ありました。今年からは会員制度を採用することにより、一度会員に登録なされれば、会費納入により会員継続が可能になります。定員を割った時のみ補充募集を行うことにしています。安心して、継続して歴史を学ぶことができるようになった訳です。2つ目は**分科会**の新

設です。毎年約7回の学習会を開催します。これを**基幹講座**と呼びますが、その基幹講座で学習した内容や関連した内容をさらに詳細に学習したい、あるいは基幹講座への採用が難しいテーマである、あるいは基幹講座の学習成果をまちづくり等の実践的活動に発展させたいなどという場合、皆様方から直接に分科会設置をご提案戴き、希望者を募り開催することを可能にしました。いわば「**小グループ活動**」です。この活動を通じて“わ”の会がねらう「和・話・輪・環・倭」などが、さらに深みと広がりを増すことと確信しています。この活動成果は出来れば基幹講座でご報告して戴きたいと考えています。そして3つ目は**会報の発行**です。つまりこの文章が印刷されている、これです。第1回学習会に合わせて発行しましたが、今後5月、8月、11月そして2月の年4回発行を計画しています。運営委員会からの連絡事項だけではなく、会報という“場”を、会員お互いが情報発信・情報交換ができ、“和”“輪”“話”を図り合える場にしてゆきたいと考えています。当然ながら近い将来は是非**インターネット・ホームページ**を開設して、より充実した情報交換ができるように致したいとも考えています。これは研究課題です。

上に述べた新しい制度を採用し、新生“わ”の会をキックオフすることになりましたが、発足に当りお願いがございます。「**全員参加**」で会を盛り上げて戴きたいのです。運営委員も会員の一人です。運営委員は企画・運営するヒト、私は講演を聴くヒト、ではなく、例えば学習会の場内整理とか受付とか連絡とか、直ぐにもやって戴けることが結構ございます。また会報発行については、編集委員会を別枠で設けますので、一般会員の方々から編集に参加願いたい。また“わ”の会全体の**運営委員**なり**分科会実行委員**へ積極的に成って戴き、新しい企画を提案し、また会の進め方を変えていって戴きたいのです。現状維持とは停滞を意味することは、私達ボランティア組織・活動にも言えることです。企画運営には常に新しい人材が必要です。

今後長く、地域の歴史を学ぶことを通じて、“わ”を広めていきたいと考えます。どうか“わ”の会は皆さんお一人お一人が作り上げてゆくものであることをご認識戴き、ご活動戴きたく、新生“わ”の会発足に当りお願い申し上げます。とにかく、楽しく学んでまいりましょう！

## 平成 14 年度 “わ” の会 講座日程

日時・場所	講 師	テ ー マ	内 容
5月11日(土) 9:30~12:00 能見台地区センター	「今ふたたび野口英世」 編集委員会代表 小暮葉満子	総会 (9:30-10:00) 野口英世と金沢	横浜検疫所旧細菌検査室保存運動を通じて、野口英世と金沢の関りを聴きます
6月8日(土) 9:00~15:00 京急富岡駅東口集合	自主学习	探訪:野口記念館と富岡の寺社巡り	5月の講演を実地で確認すると共に富岡地域の寺社を探訪しましょう 懇親会開催
7月6日(土) 10:00~12:00 称名寺	称名寺住職 須方 隆證	称名寺の歴史と金沢	北条実時が創立した名刹称名寺の歴史と金沢の関りを聴きます
8月17日(土) 10:00~12:00 金沢地区センター	備前焼悠心窯主宰 木村 隆男	茅葺屋根のひとりごと	旧東照宮別当日輪山観音院円通寺の変遷について、当主からお話を聴き木村邸の見学も予定しています
9月14日(土) 10:00~12:00 県立金沢文庫	県立金沢文庫 主任学芸員 西岡 芳文	金沢の名刹 金龍院とその歴史	金沢文庫特別展:禅宗の古刹金龍院と合わせ、講演を聴き、展示を見学します
10月19日(土) 9:00~12:30 横浜市歴史博物館 (都筑区)	横浜市歴史博物館 学芸員	横浜市歴史博物館と大塚・歳勝土遺跡見学	歴博学芸員の説明で歴博を見学し、ボランティアガイドの案内で遺跡を巡り歩き、古代に思いを馳せます
11月16日(土) 10:00~12:30 能見台地区センター	神奈川県自然保護協会 監事 村上 司郎	変りゆく金沢の自然	金沢の自然はどう変ってきたのか明日のために考えましょう 懇親会開催

### 分科会 会員募集

①古寺巡礼 ②古文書読解 ③伊能忠敬研究会の会員を募集致します。  
入会を希望される方は奮ってご応募下さい。詳細は配付資料参照。

### 編集委員募集

“わ”の会 会報の編集委員を若干名募集致します。

会報の編集やイラストの作成、またはワープロ・パソコン・デジカメ操作に興味のある方を歓迎致します。 連絡先 編集責任者まで。

<b>編集後記</b> “わ”の会の「会報」第1号をこの度発行することができました。 会員の情報交換の場として活用すべく努力いたしますのでご協力・ご支援をお願い致します。	発行日	2002年5月11日
	発行	金沢区生涯学習“わ”の会
	編集責任者	小岩克介 〒236_0005 金沢区並木 3-3-2-103 TEL045-783-0474